



## 音読の大切さ

校長 有馬 博志

先月、鹿児島学習定着度調査が実施されました。県下の小学5年生、中学1・2年生全員が受ける学力検査です。本校の5年生二人も、4教科全ての問題に一生懸命取り組んでいました。私も問題を見てみましたが、いかに問題を速く読み、問題の内容を理解して解き進めるかが大きな鍵だと感じました。時間をかけて読み進めれば、解けない問題ではないのですが、問題量が多いので、短い時間でどんどん読み進めていく力が不可欠です。これは6年生が受ける全国学力・学習状況調査でも同じことが言えます。

そうした力の基盤になるのが、**低学年から続けている日々の音読**です。テストでは声に出して読むことはできませんが、普段の読書等は黙読ではなく、声を出すことにより脳も刺激され、書かれている内容の理解にもつながります。家庭や学校での音読は、主に国語の教科書が中心になりますが、単元初めはそれほど上手ではなくても、単元が終わる頃には暗唱できるくらい読み込んでいけば、読解力も自ずと高まっていくことでしょう。この音読が、その後の発達にも影響を与え、学力の大きな伸長となって表れてくると思います。御家庭で、お子さんが音読をするのを家事をしながらでも結構ですので、ぜひ聴いてあげてください。

## 親子で給食をおいしく堪能！

1月21日（金）「鹿児島をまるごと味わう学校給食週間」のイベントの一つである「親子交流給食」がありました。今年も給食試食会は、コロナウイルス感染予防策として、「密」を避け感染リスクを軽減するため「親子での試食」となりました。学校の給食を親子で食する機会は珍しいので、どのテーブルからも笑顔が溢れておりました。御参加ありがとうございました。♪♪♪



## がんばった！校内持久走大会！

1月21日（金）に持久走大会を行いました。子どもたちは、これまでに、朝のかけ足運動（シャトルラン）や体育の授業において、体力づくりに取り組んできました。大会当日は、保護者の皆様をはじめ、地域の方々の心温まる声援をいただき、自己記録の更新を目指して、最後まで自分の力を出し切って完走しました。応援ありがとうございました。今年は、1・2年担任の堅持雄太先生がペースメーカーとして先導し、たくさんの自己記録更新が達成されました。校長先生の講評では、自身が小学生の頃は苦手だった長距離を、中学校の部活動のトレーニングの一つとして、ランニングを3年間続けたこと。この努力で、学校代表として県中学校駅伝大会の選手として選ばれ大会に出場できたこと。これらの体験談から、「できない」「無理だ」と思わずに、「やればできる」の精神で、これから何でも意欲的に頑張ることを話されました。17名の力走と応援の声が心地よい大会でした。



【給食試食会の献立】  
☆かごしま美味深海（おいしんかい）献立  
①垂水のご飯②牛乳  
③鹿児島野菜の味噌汁  
④手作り薩摩揚げ  
⑤ピリ辛和え

## 3月の行事予定

- 2日(水) びわの袋かけ③(予定) 移動図書館
- 4日(金) 授業参観・学校保健委員会・学級PTA  
PTA全体会・家庭教育学級閉級式
- 11日(金) お別れ遠足(境小交流)
- 12日(土) 土曜授業日
- 15日(火) 垂水中央中卒業式(予定)
- 16日(水) 卒業式練習③ 委員会活動⑥
- 18日(金) 卒業式練習③
- 20日(日) 祝:春分の日
- 22日(火) 卒業式予行②③
- 23日(水) 卒業式準備⑤⑥
- 24日(木) 令和3年度卒業式(10:00~)
- 25日(金) 修了式・大掃除
- 28日(月) 離任式(予定)  
PTA送別会(予定)

